

6月の図書館だより

No. 506 [2026 (令和8) 年6月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818




FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
	1 南館休	2 本館休	3	4 H①	5	6	★7月図書館 DAY 「アオバナ博士になろう」 日時 7月18日(土)10時30分～11時30分 定員 20名程度 対象 小学生以上 会場 3階大会議室 内容 アオバナ DVD の鑑賞と アオバナを使ったワークショップ 申込 6月20日(土)から 両館窓口・電話・ 電子申請 申込はこちら→ 
7	8 南館休	9 本館休	10	11 H②	12	13 M①	
14	15 南館休	16 本館休	17	18	19	20 H③	
21	22 南館休	23 本館休	24 両館休	25 M②	26	27	
28	29 南館休	30 本館休					
開館日	●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時						6月4日(木)～26日(金) 2階参考資料室 (レファレンス室)で 教科書展示会を行います。
休館日	●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日～1月4日]						

= EVENTS =	
●草津市立図書館 (本館) ... H	○草津市立南草津図書館 (南館) ... M
H①: ブックトークの会 日時 4日(木) 10時30分～12時 会場 3階 大会議室 対象 どなたでも 内容 テーマに沿って本を紹介します	M①: 6月みなくさとしょかんDAY 6月13日(土) 様々な本と出合うイベントを開催します。 ・ぬり絵で黒板アート 時間 10時～16時 内容 ぬり絵作品で飾る黒板アート <small>詳細はこちら!</small>
H②: 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 11日(木) 11時～11時30分 会場 1階 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 ほめる・みつめる・よみきかせ 手遊び、絵本の開き読みなど	・おはなし会 時間 11時～11時45分 共催 草津おはなし研究会 ・おはなしのじかん 時間 14時30分～15時 内容 司書による絵本や紙芝居など
H③: 6月図書館 DAY 6月20日(土) 様々な本と出合うイベントを開催します。 ・おはなし会 時間 11時～11時45分 共催 草津おはなし研究会 ・新美南吉絵本原画と万葉 鈴木靖将展 日時 6月10日(水)～21日(日) (火曜日除く) 10時30分～17時30分 ・トーク「画家鈴木靖将 仕事と人生」 トークと司書による新美南吉の絵本の読み聞かせ 時間 14時～15時30分 定員 50名 (先着順) 申込 受付中 <small>詳細はこちら→</small>	M②: 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 25日(木) 11時～11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 ほめる・みつめる・よみきかせ 手遊び、絵本の開き読みなど
・おはなしのじかん 時間 14時30分～15時 内容 司書による絵本や紙芝居など 	図書館アプリ「くさつLib-mile (リブミル)」 ご自分の資料貸出券をアプリに登録することで、本を借りるときに資料貸出券の代わりになります! ぜひご利用ください! 詳細はこちら  

新着図書紹介 2026年6月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.3	スマホに振り回されないデジタル解毒のすすめ	沢渡 あまね／著	41	498.3	「背筋ピン!」で人生大復活	本山 輝幸／著	81	910.2ミ	ニュー日本文学史	三宅 香帆／著
2	019	書店に行くとだいたいイコトが起こる	杉浦 正人／著	42	498.7	寝た子は起こすな	志村 哲祥／著	82	910.268ア	有栖川有栖のミステリな世界	
3	019.04	人生をちょっと楽にする本の話	赤木 かん子／著	43	507	軍民両用化する技術	大庭 弘継／著	83	910.268ウ	恋して、書いて、咲きほこる	進士 素丸／著
4	023.067	伝説の出版社博文館	堀 啓子／著	44	509.21	絶対に見たことがあるアレの正体、聞いてみた	井上 マサキ／著	84	910.268サ	ぼけていく私	佐藤 愛子／著
5	024.1	本屋百景	井上 理津子／著	45	538.9	宇宙でラーメンは食べられるか	野口 聡一／著	85	911.104ホ	短歌の話は長くなる	穂村 弘／著
6	140.4	「数値化」中毒	小塩 真司／著	46	545.88	家電は物理学である	横川 淳／著	86	911.56ヤ	愛する歌	やなせ たかし／著
7	143	文化の中で育つ心	村瀬 俊樹／著	47	589.25	一生使える靴磨きの技術	静 孝一郎／著	87	913.6ア	豆は煮えたか	朝井 まかて／著
8	159.4	人生のモヤモヤから解放される「やりたいこと」の地図	兼若 勇基／著	48	591	会社も銀行も役所も教えてくれない定年前後の人生戦略	頼藤 太希／著	88	913.6ア	デッドマンズ・チェア	阿津川 辰海／著
9	182.197	廃仏毀釈はなぜ起きたのか	栗林 文夫／著	49	593.36	日常に明かりを灯す服	Lustre／著	89	913.6ア	キックス	天沢 時生／著
10	204	世界のものすごく小さな国	ゾラン・ニコリッチ／著	50	594.2	もふかわパンチニードル	mmfum／著	90	913.6ア	文明怪化奇談	荒俣 宏／著
11	210.47	新解釈変わる戦国史		51	594.3	かぎ針で編む春夏系のバッグと帽子		91	913.6ア	あなたが走ったことのないような坂道	有賀 未来／著
12	213.606	戦争・平和・人権の歴史に出会う東京公園散歩	東京都歴史教育者協議会／編	52	596	二十四節気の料理教室	石原 洋子／著	92	913.6イ	交渉人・遠野麻衣子 ハイジャック	五十嵐 貴久／著
13	289.1オ	大関和	田中 ひかる／監修	53	596.04	食堂巡礼	小川 糸／著	93	913.6イ	光雨往来	池澤 春菜／著
14	289.3シ	世界の果ての本屋さん	ルース・ショー／著	54	596.22	行きたい食べたい町中華		94	913.6イ	ノーメイク鑑定士	石田 夏穂／著
15	290.9	たびたび	さくら ももこ／著	55	596.37	とにかく野菜!旬を食べたいレシピ帖	植松 良枝／著	95	913.6イ	1+1	井上 荒野／著
16	291.093	現代湯治のススメ	日本温泉科学会／監修	56	596.4	小学生のお弁当	新谷 友里江／著	96	913.6ウ	日本買収	牛島 信／著
17	291.43	ハナの山、里の暮らし	ハナ・カーシュナー／著	57	596.63	お米deパン	りえ／著	97	913.6オ	陰謀論百物語	荻原 浩／著
18	293.8	地図でスッと頭に入るロシア	服部 倫卓／監修	58	597	インテリアの解剖図鑑		98	913.6カ	宙ぶらりんの箱	片島 麦子／著
19	302.235	大使、カンボジアを駆ける	篠原 勝弘／著	59	613.43	農家が教える草を生やす農業	農文協／編	99	913.6ク	鬼門の村	櫛木 理宇／著
20	311	ジェンダーで学ぶ政治学	三浦 まり／編	60	616.7	アズキの起源	内藤 健／著	100	913.6シ	21時の空洞の魚	標野 凧／著
21	317.1	生活からひもとく政策と行政	松田 憲忠／編著	61	617.6	ちょっとひとつみハーブと菜っぱ	庄野 幸子／著	101	913.6シ	雛鳥は夜に羽ばたく	新堂 冬樹／著
22	332.07	人新世の「黙示録」	斎藤 幸平／著	62	626.9	タネまきと植えつけの新常識		102	913.6テ	深淵のカナリア	寺嶋 曜／著
23	342.1	老後資金サバイバル読本	浅井 隆／著	63	627.85	はじめてのパルダリウム	佐藤 拓郎／監修	103	913.6ハ	30代後半、独身、ひとり暮らし	畑野 智美／著
24	365	それ、死後もお宝ですか?	古田 雄介／著	64	645.7	猫と私	榎野 道流／著	104	913.6ヒ	ママがロックンロールしてたころ	東山 彰良／著
25	365.3	空き家で暮らす	石川 理恵／取材・文	65	646.1	鶏まみれ	繁延 あづさ／著	105	913.6マ	ウイルス	真山 仁／著
26	366.28	就労選択支援ガイドブック	前原 和明／編集	66	686.21	地図で読み解く日本の山岳鉄道	岡田 直／編著	106	913.6マ	異郷変化	眉村 卓／著
27	367.75	70歳からは「これ」だけあればいい	松原 惇子／著	67	689.5	あこのころの遊園地マップ図鑑	369days／著	107	913.6ミ	ブツゾー・キッド	みうら じゅん／著
28	369.263	演芸ボランティアの極意	遠藤 正徳／著	68	702.1	擬人化の日本美術史	島尾 新／著	108	913.6ム	天領の鷹 上・下	村木 嵐／著
29	379.7	東大医学部卒河野ゆかりの「仕組み化」勉強法	河野 ゆかり／著	69	704	耳で聴く美術館aviと心が震えるアートの話をしよう	avi／著	109	913.6ヤ	手配する女	山口 恵以子／著
30	383.1	物語のある民族衣装	淵／著	70	723	ムンクは何を叫んでいるのか?	井上 響／著	110	914.6イ	人生不案内	いしい しんじ／著
31	415.7	グラフ理論「超」入門	花木 良／著	71	726.601	その絵本にはなぜ文字がないのか	山本 美希／著	111	914.6オ	斜め45度の処世術	小川 哲／著
32	421.3	私たちが見ている世界は現実か	波場 直之／著	72	740.21	あすへの記憶	大石 芳野／著	112	914.6キ	おひとりシニア、1年生	岸本 葉子／著
33	431.11	物語をつむぐ元素の図鑑	荒船 良孝／著	73	754.6	新作PPバンド作品集	松田 裕美／著	113	914.6コ	鴻上尚史のどんといこう!ほがらか人生相談	鴻上 尚史／著
34	453.9	温泉の疑問50	温泉学会／編	74	757.021	もっと知りたい日本の文様	深津 裕子／著	114	914.6サ	どこ吹く風	佐藤 正午／著
35	481.7	くらべてわかる動物の痕跡	安田 守／写真・文	75	763.2	60歳からのピアノ独習法	宮崎 伸治／著	115	914.6ユ	福島県南相馬市小高区東町1-10	柳 美里／著
36	481.77	冬眠の生命科学	山口 良文／著	76	763.42	バイオリンの教科書	七海 仁美／著	116	914.68ア	アンソロジー引越し	大和書房編集部／編
37	491.3	脳と体を整える体内時計のトリセツ	遠藤 求／著	77	778.21	杏のとことこパリ子連れ旅	杏／著	117	916ハ	もしもキッチンに立てたなら	はらだ まさこ／著
38	492.993	在宅看護師	喜多 悦子／著	78	801.03	第三者返答って、何だろう	吉開 章／編著	118	929.13キ	ケアする心	キム ユダム／著
39	493.758	知ったく認知症家族と本人が自分らしく暮らし続ける超入門	繁田 雅弘／著	79	816.6	日記をつけて何になる?	蟹の親子／著	119	931.7キ	アレン・ギンズバーグ	ヤリタ ミサコ／著
40	496.7	鼻炎のリセット法	木村 至信／著	80	830.2	世界の英語	寺澤 盾／著	120	936ウ	私たちが刈り取った男たち	ジェズミン・ウオード／著

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



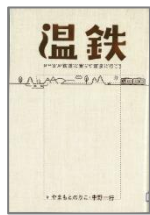
- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から

『温鉄』

やまもと のりこ／著
中野 一行／著
(ザメディアジョン)

291. 7 【本館所蔵】



本書は、ローカル鉄旅ライターのやまもと氏、温泉ソムリエの資格を持つフォトグラファーの中野氏による旅の記録だ。乗り鉄で温泉へ行き、その土地ならではのグルメを味わい、絶景を楽しむことの醍醐味を教えられる。〈どこかへ出かける時は、飛行機や新幹線に乗って時間を削り、目的地での滞在時間を少しでも長く確保する。〉旅とはそういうものだと思っていたが、移動時間も旅の一部という考え方が新鮮に感じた。

掲載されているのは四国や中国地方のローカル線で、どれも1泊2日で行ける距離だ。情景が目浮かぶような文体で書かれており、まるで自分で旅しているような気分になれる。駅で鉄印をもらい、ローカル線ならではの硬券を手に入れる様子は、懐かしい思い出と重なりワクワクする。タイパとは真逆の時間を贅沢に使う「温鉄」という豊かさを味わってみたいくなる。(本館 川井)

ハーブや野草に興味があってもその活用法について詳しく知っている人は少ないのではないのでしょうか。それらをいきなり料理して食べるのはハードルが高いですが、手はじめにお酒や入浴剤、お茶から取り入れてみるのも良いかもしれません。

本書では、薬草研究家・民族植物研究家の著者が薬酒・薬湯・薬草茶など身近な植物の40種の使い方、292例をカラーで紹介しています。日本の里山や身近な場所でみられるものを中心に、ショウガやハッカ、クチナシやビワなどといった植物の活用法がわかりやすく掲載されています。また、有名なハーブの予想外な使い方からあまり知られていない意外性のあつ野草まで、薬酒・薬湯・薬草茶などに变身させる驚きと実用性を兼ね備えています。

本書を読めば、薬効成分や安全性の高いもの、また摂取してはいけない体質の人がいることもわかり、暮らしの中で安全に体を守れるレシピとして、役立つこと間違いなしです。(本館 深田)

『薬草活用図鑑』

山下 智道／著
(山と渓谷)

499. 87 【本館所蔵】



司書のおすすめ

昨年好評のうちに幕を閉じた万博の影響で、世界の料理に興味を持った方もいることだろう。

本書は世界の料理を紹介している本だが、一般的なレシピ本とは少し趣が異なる。著者が世界中を旅しながら、各国で出会ったおばあちゃんの得意料理のレシピを教わって作られたものだからだ。料理の写真とレシピ、そして、台所で撮影したおばあちゃんの写真と彼女たちの人生や人となりをもとめた文で構成されている。

本書を読むと、世界には実に様々な料理があるのだということに驚く。中米のおばあちゃんはイグアナを自分で捕まえて豆とライスを添えた料理を作っていたり、アラスカのおばあちゃんは息子と孫が追いかけて仕留めたヘラジカのステーキを振る舞ってくれたり、材料の調達方法から調理の仕方まで多岐にわたっている。世界の個性的な料理に驚くと同時に、日本からは私たちにはなじみのある料理が紹介されているが、世界の人々にはどのように映るだろうかと考えさせられる。

本書を読み進めていくうちに、世界のあちこちの台所で作っている料理はいろいろであっても、きっと今日も誰かが家族と料理を楽しんでいることは変わらないのだと思える。

何よりおばあちゃんたちの人生も実にさまざまだ。住んでいる場所も、情熱を注いでいるものも、家族構成も多種多様である。その国の文化や習慣が、彼女たちの人生を様々に彩っていることが伝わってくる。(南館 福田)



『世界の おばあちゃん料理』

ガブリエーレ・

ガリンベルティ／著

小梨 直／訳

(河出書房新社)

2016年刊

596. 2 【本館所蔵】